

日本一短い鉄道路線は 1.3km

JJ1SXA/池

日本一長い鉄道路線を持っているのは、何と言う民営の会社？と言う質問に、一寸頭を傾げ、正解は JR 東日本と聞くと、えっと思われるでしょう、JR も今は、私鉄と言われる民営鉄道と同じです。

JR 東日本(路線距離 7,405.8km)が 1 位、後は、JR 西日本(路線距離 4,991.4km)、JR 北海道(路線距離 2,499.8km)、JR 九州(路線距離 2,121.7km)、JR 東海(路線距離 1,970.8km)、JR 四国(路線距離 855.2km)と続きます。

JR が国鉄だった時代、私鉄と言われた民営鉄道は、慣例で、JR と分けて今も、民営鉄道と言わず、私鉄と呼称されています。

JR を除いたその私鉄で、日本一長い鉄道路線を持っているのは、「近畿日本鉄道株式会社(近鉄)」で 1 府 4 県に総延長路線距離は 437km となっています。

では、路線距離の短い路線はというと、日本一は、「近鉄八王子線」で、路線距離 1.3km、駅数は 2 駅、四日市市の「日永駅」から「西日野駅」までを結ぶ「近畿日本鉄道」の鉄道路線です、たった、1.3km なら、歩く距離ですが、近鉄四日市駅に連結しているので利用価値があるのでしょうか、路線距離の長短日本一は共に近鉄でした。

続いては、路線距離 2.2km の、「芝山鉄道」で、駅数は 2 駅で、成田市の「東成田駅」と「芝山千代田」を結ぶ「第三セクター方式の鉄道会社」の路線です。

3 位は、永い間、路線距離の短さで日本一だった、「紀州鉄道線」で路線距離は 2.7km、駅数は 5 駅(起終点駅含む)で、御坊市にある「御坊駅」から「西御坊駅」までを結ぶ「紀州鉄道」の鉄道路線です。

4 位は、「東武亀戸線」で、東京都江東区の「亀戸駅」と墨田区の「曳舟駅」を結ぶ「東武鉄道」の鉄道路線で、路線距離は 3.4km、駅数は 5 駅(起終点駅含む)です。

ちなみに、日本一短いトンネルは、JR 東の吾妻線の樽沢トンネル、全長 7.2m、残念ながら、ハツ場ダムの関係で、9 月 24 日で現役引退になりました。

鉄道路線には、「未成線」というのがあります、構想や計画、または建設の段階で中止され、実現しなかった鉄道路線のことです。

非常に特殊な例だそうですが、建設終了後に中止の路線があります、国鉄「油須原線(油須原～豊前川崎)」で、線路自体は完成し、後は開業を待つばかりとなった直後に、線路下の鉱区の石炭が掘れないということの補償問題や港への石炭輸送が目的だったが、石炭事情に変化があり、一部区間が未成線になったようです。

しかし、今、この幻の鉄路は、「赤村トロッコ油須原線」としてトロッコ列車が走っています、観光鉄道として蘇ったのです。

トンネル内に水道管が通って、地面が 1m 嵩上げされたため、普通列車のサイズは通れなくなったので、止むを得ずトロッコ列車になっています。